

平成29年度琴浦町中学生アンケート実施結果報告書

【調査目的】

この調査は、平成27年度に策定した「琴浦町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における取り組みの中で実施しました。

少子高齢化が進む本町において、将来を担う中学生の、琴浦町に対する関心や認知度、及びふるさとへの愛着度等を把握し、将来、琴浦町に住みたい、帰ってきたいと思えるまちづくりへの参考とするものです。

【実施時期】 平成29年12月

【調査対象】 町立中学校の1年生から3年生 合計455人
(東伯中学校278人、赤碕中学校177人)

【回答率】 86.8%

このアンケート結果について、次のとおり報告します。

平成30年3月6日

琴浦町長 小松 弘明

【問合せ先】 琴浦町地方創生推進室

電話番号 (0858)52-1708

ファックス (0858)49-0000

メール kikakujoyouhou@town.kotoura.tottori.jp

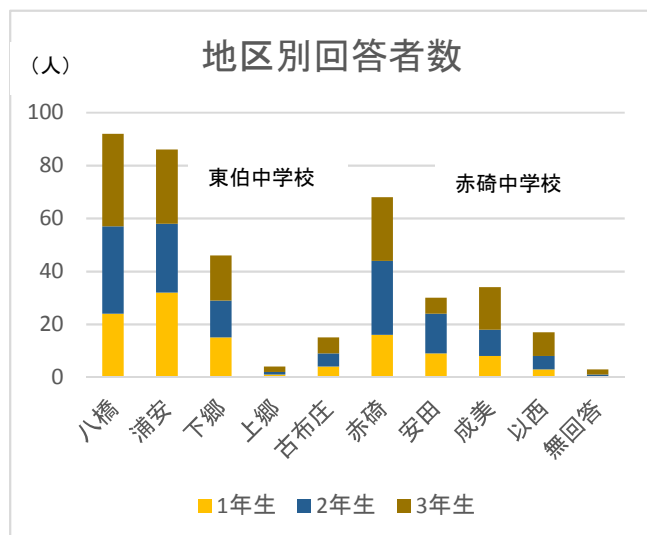
集計結果について

【問1】 アンケート回答者について

学校名	対象者	回答者	回答率
東伯中学校	278人	245人	88.1%
赤碕中学校	177人	150人	84.7%
合計	455人	395人	86.8%

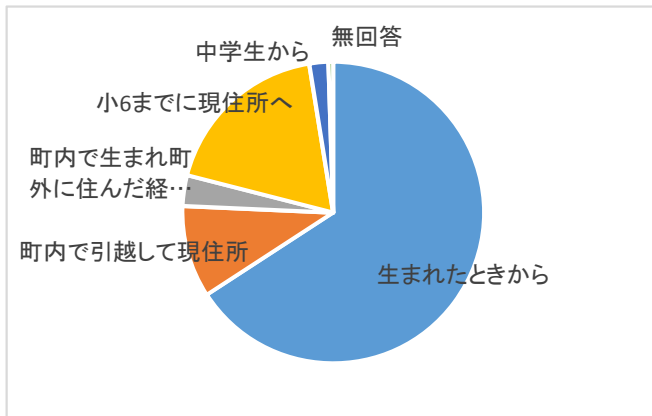
回答者内訳

学校名	性別	学年			小計	合計
		1年生	2年生	3年生		
東伯中学校	男子	34	30	45	109	245
	女子	42	48	43	133	
	無回答		2	1	3	
	小計	76	80	89	245	
赤碕中学校	男子	18	35	16	69	150
	女子	18	23	38	79	
	無回答			2	2	
	小計	36	58	56	150	



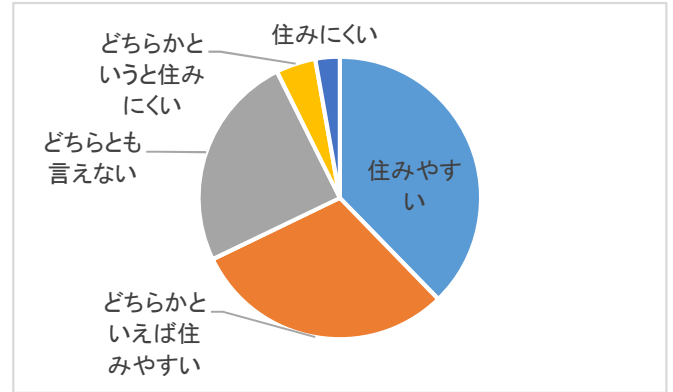
【問2】 いつから現在の場所に住んでいますか。

○およそ2/3の生徒が、生まれたときから現在の場所に居住している。



【問3】 琴浦町は住みやすいまちだと思いますか。

○およそ2/3の生徒が、住みやすい町だと回答している。



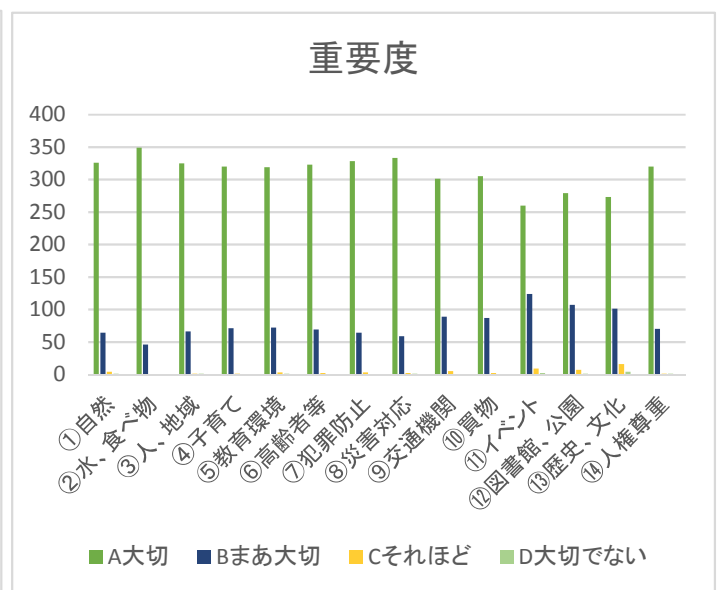
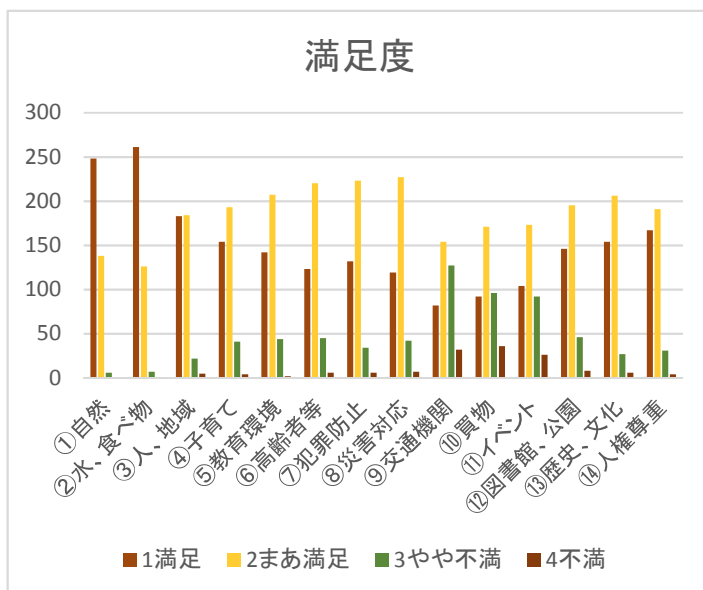
【問4】 次のことについて、どのくらい満足していますか。また、これからのまちづくりで大切だと思いますか。

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| ① 山や海、川などの自然の豊かさ | ⑧ 災害への準備や対応 |
| ② 水や食べ物のおいしさ | ⑨ 交通機関(バスや自動車など)の利用しやすさ |
| ③ 人のやさしさ、地域のつながり | ⑩ 買物などの便利さ |
| ④ 子どもの暮らしやすさ、子育てのしやすさ | ⑪ 祭りなどのイベントやレジャー施設の充実 |
| ⑤ こども園や小中学校などの環境のよさ | ⑫ 図書館や公園など町の施設の使いやすさ |
| ⑥ 高齢者、障がいのある人の暮らしやすさ | ⑬ 歴史や文化財などを大切にする取り組み |
| ⑦ 犯罪や交通事故を防ぐ取り組み | ⑭ 男女平等や人権尊重の取り組み |

満足度	1 とても満足	2 どちらかといえば満足	3 どちらかといえば不満	4 とても不満
重要度	A とても大切	B どちらかといえば大切	C どちらかといえば大切ではない	D 大切ではない

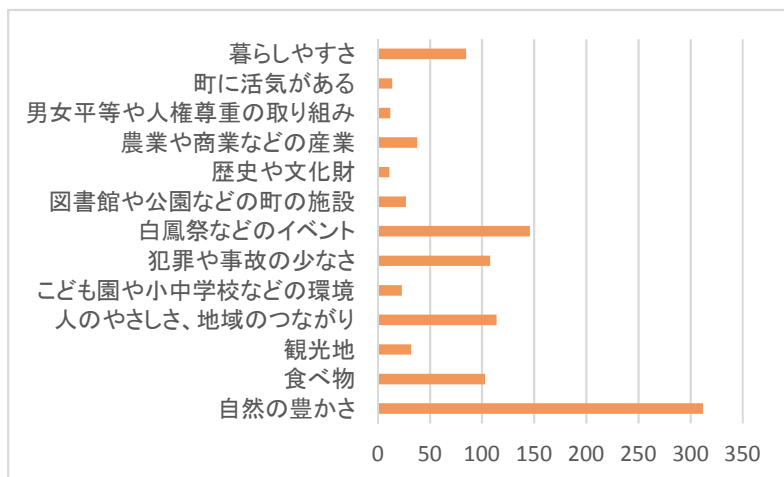
○自然や食べ物、人や地域のつながりに満足している生徒が多く、特に中山間地域ではその傾向がある。
 ○全体的に今の生活に満足している生徒が多い一方で、バスや自動車などの公共交通や買物などに不満や不便を感じる生徒がやや多い。
 ○イベントなど楽しむ機会が少ないことを不満に感じている傾向がある。

○ほぼすべての事項を重要と感じているが、イベントや歴史・文化について、あまり重要に感じていない生徒が若干ある。



【問5】琴浦町で自慢できるものは何ですか(3つまで)。

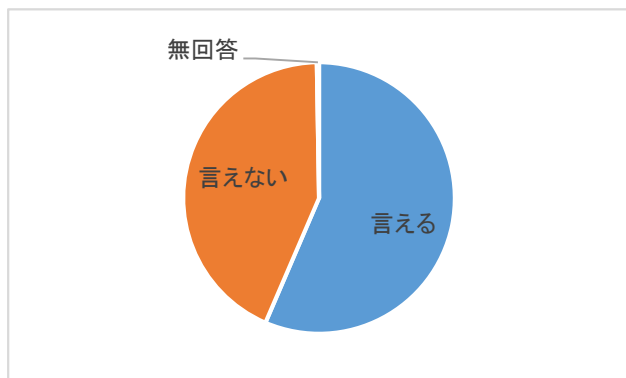
- 自然の豊かさや人のつながり、暮らしやすさやと、白鳳祭などのイベントを自慢に感じている割合が高い。
- 公共施設などの施設面や、観光地などについては低いですが、町の歴史や観光地などについて、あまり認知されていないことも要因と考えられる。



※特に回答の多かったもの
梨、牛骨ラーメン、肉、海の幸、あご
鳴り石の浜、船上山、三度笠

【問6】琴浦町の名産品、観光地などを3つ以上言えますか。

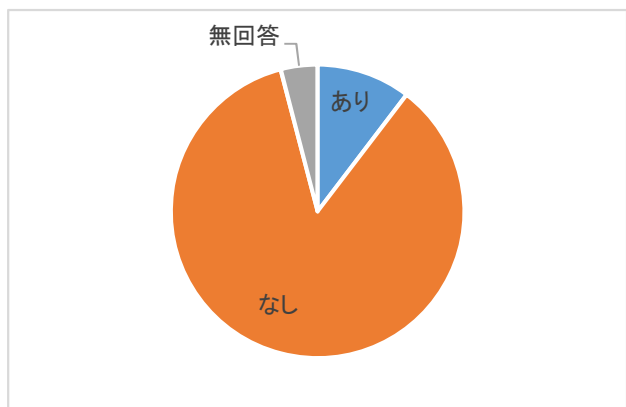
- 名産品では特に、梨・あご製品、牛骨ラーメン、白バラ製品などが多い。
- 観光地では鳴り石の浜や船上山などの回答が多く、全体的に赤碕方面の観光地が認知されている傾向がある



※例えば
名産品: 梨、あごかつバーガー、あごちくわ、ふろしきまんじゅう、白バラ製品、牛骨ラーメン、芝、ブロッコリー、がぶりこ、ねぎ、牛、栗、ミニトマト
観光地: 鳴り石の浜、船上山、光の鍔絵、斎尾廃寺、風の丘、波しぐれ三度笠、巨木、花見湯墓地、河本家住宅、ゴルフ場、物産館ことうら、旧中井旅館、神崎神社、塩谷定好写真記念館、天皇水

【問7】琴浦町について関心や知りたいと思うことがありますか。

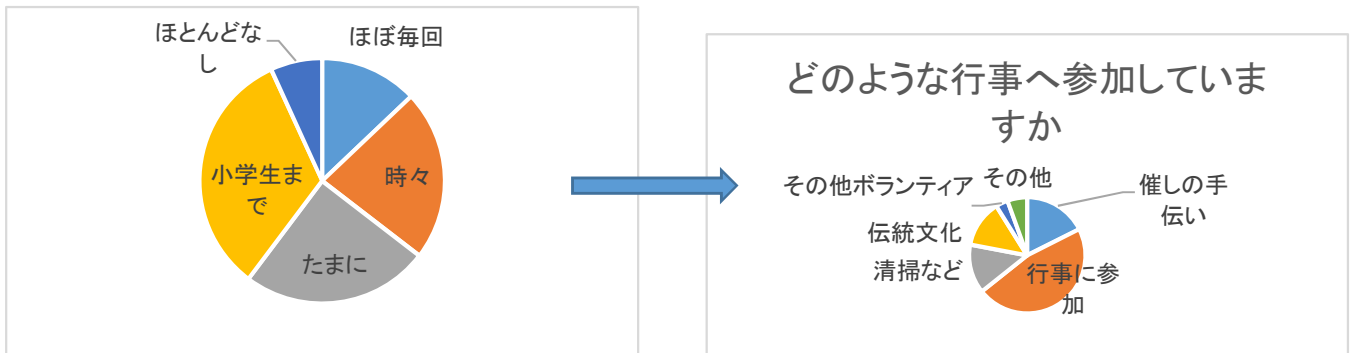
- 町への関心がほとんどないか、一部の生徒に限られている。



※例えば
あごかつバーガー、なぜ人口が少ないのか、なぜ大きな店が建たないのか、特産品、船上山の歴史、どれだけ韓国とのつながりがあるか、斎尾廃寺、生息している鳥の種、歴史や商業について、町の取り組み、今後の公共施設の取り組み、町長のプライベート、大昔の琴浦町は(化石などはないか)、町内の事務系の職業の数、人口・ごみ問題、琴浦町という名の由来、名産品(日本一〇〇なものとか)、観光地、町の歴史、船上山や天皇水の由来、風の丘や韓国民族資料館

【問8】地域の行事に参加していますか。

- 全体的に中学生になると参加する機会が減るが、中山間地域の生徒は参加する割合が高い。
- 参加する場合の約半数は、催し物に参加するだけの生徒が多い。



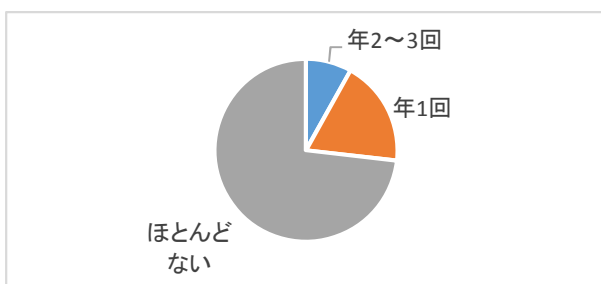
【問9】町内のイベントに参加していますか。

- 合併前の旧町の夏祭り(白鳳祭・波止の祭り)は中学生になってからも参加する割合が高い。



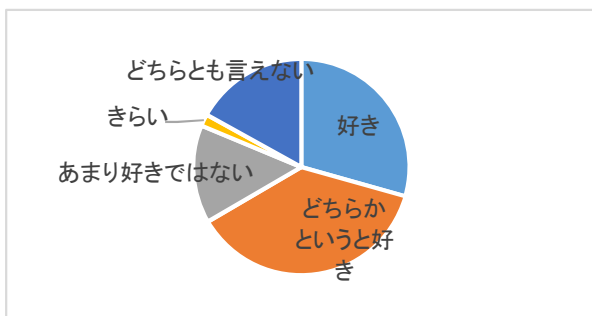
【問10】学校の授業以外で美術館や劇場などに行く機会がありますか。

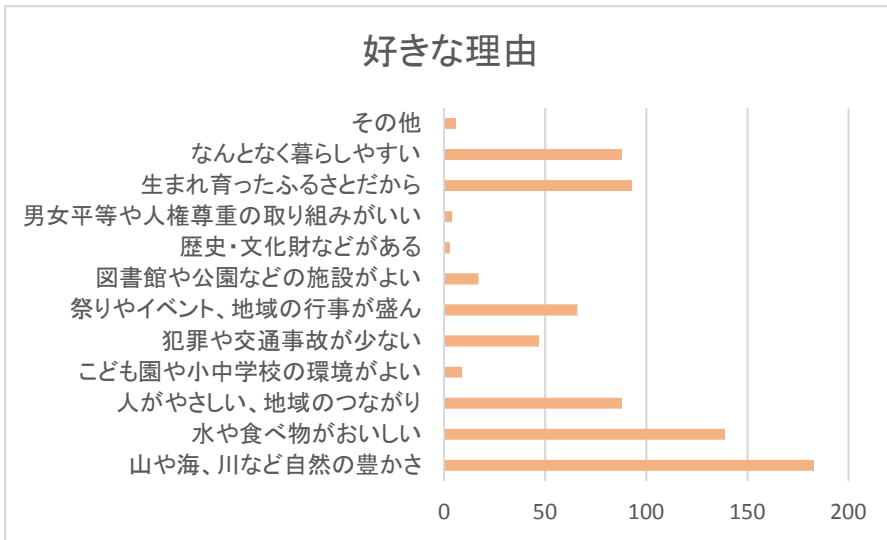
- 多くの生徒が、学校以外で芸術に触れる機会が少ない傾向にある。
- 学校のカリキュラムによる観劇やコンサートは、芸術に触れる貴重な体験となっていると思われる。



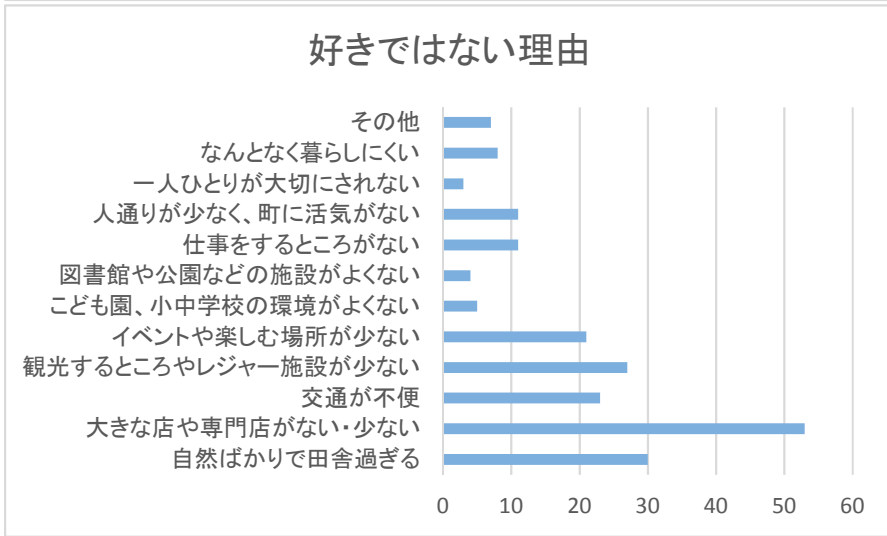
【問11】あなたは琴浦町が好きですか。

- およそ2/3の生徒が、「好き」「どちらかという好き」と答えており、地域差はほとんどみられない。





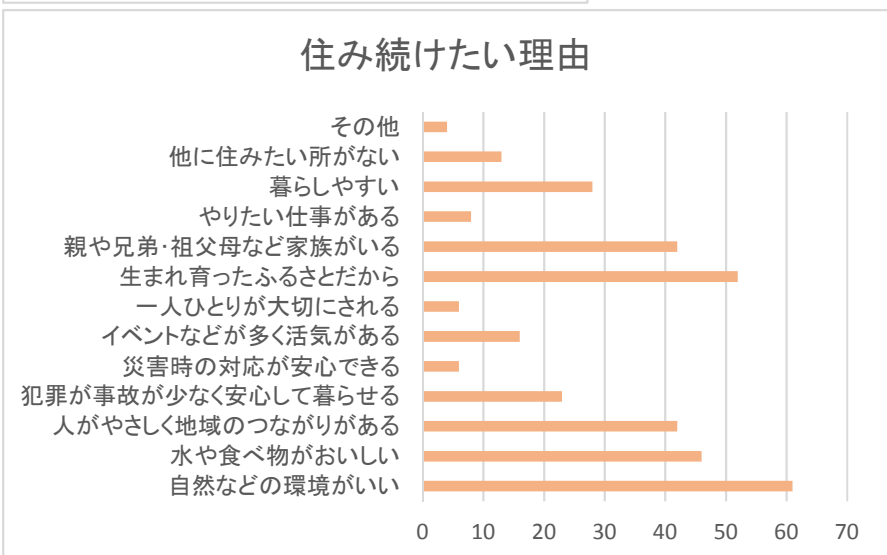
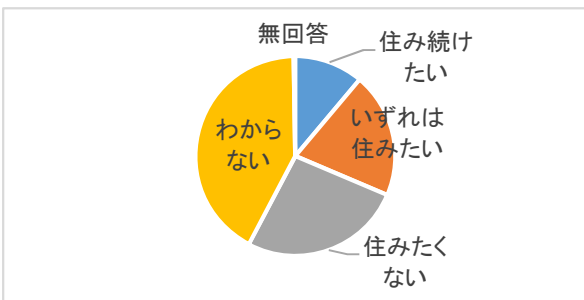
※その他
居心地がいい、他の町村より商業施設があつて便利、マイペースに生きられる、人多すぎるのは好きではない、日韓交流会館があるから、なんとなく



※その他
遊ぶところが少ない、コンサートなどが無い、イオンが無い、楽しくない、倉吉の方が快適、色々古い

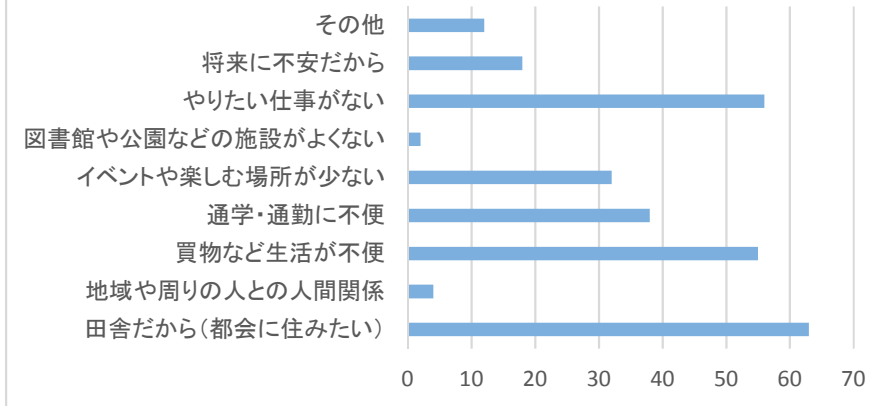
【問12】 大人になったとき(就職するとき)、琴浦町に住み続けたいですか。

○ およそ半数は「分からない」と答えたが、「住みたい」「いずれは住みたい」と答えた生徒は、東伯中学校の方が若干多い(およそ4割)。



※その他
心が癒される、親の近くに住んで親孝行したい、生まれ育った地域に貢献したい、田舎だから

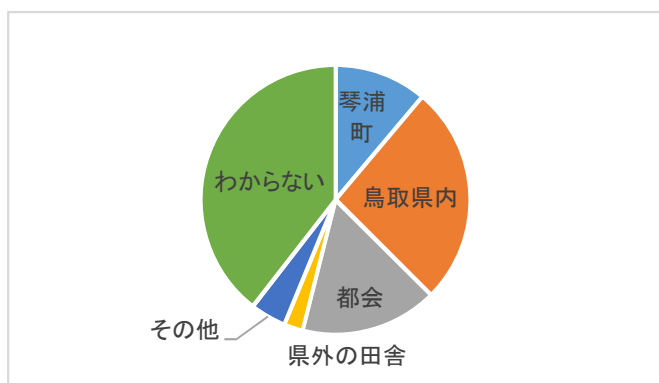
住み続けたくない理由



※その他
自分のスキルを伸ばせるところがない、県外(東京)や海外で仕事をしたい、移動などで仕事がしにくそう、目指している職業は県外の方がいい、将来が見えない、今でさえ町が死んでいる、他の所でも過ごしてみたい

【問13】 自分が40歳になった頃、どこに住んでいたいですか。

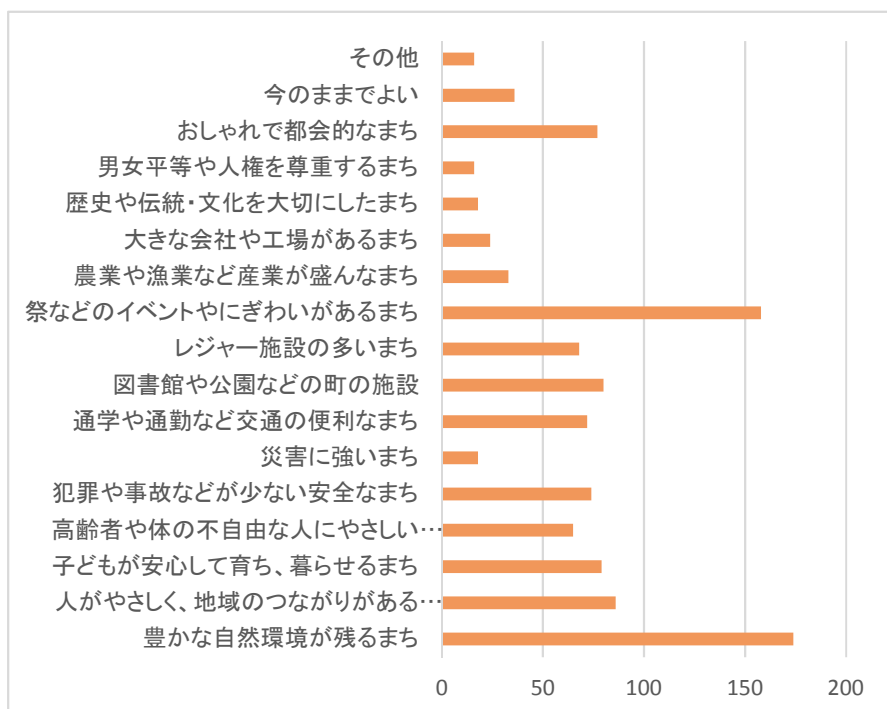
○「わからない」との回答が多いが、1/3の生徒は町内・県内と回答した。



※その他
県外(千葉、無人島、沼津、都会に近い田舎、不便のない所)、国外、海外(アメリカ、アラスカ)、将来の仕事に合った場所、自分が幸せに感じる所

【問14】 今後、琴浦町がどんな町になればよいと思いますか。

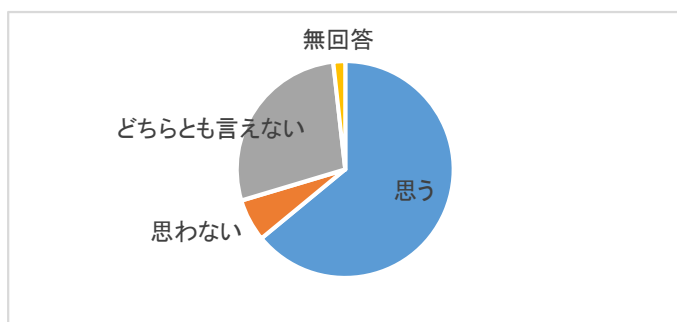
- 自然環境を大切に感じる一方で、イベントなどによるにぎやかさ、都会的な雰囲気を求める傾向も多い。
- 中山間地域に暮らす生徒は、自然や地域のつながりを求める割合が若干高い。



※その他
人口が多い、遊ぶ場所がある、大きな店(アミューズメント施設、スポーツ施設、書店)などがある、スイーツがおいしい、外国との関わりが多い、きちんと働ける公務員がいる、ポケモンセンターが近くにある、店の店員がしっかりあいさつできる

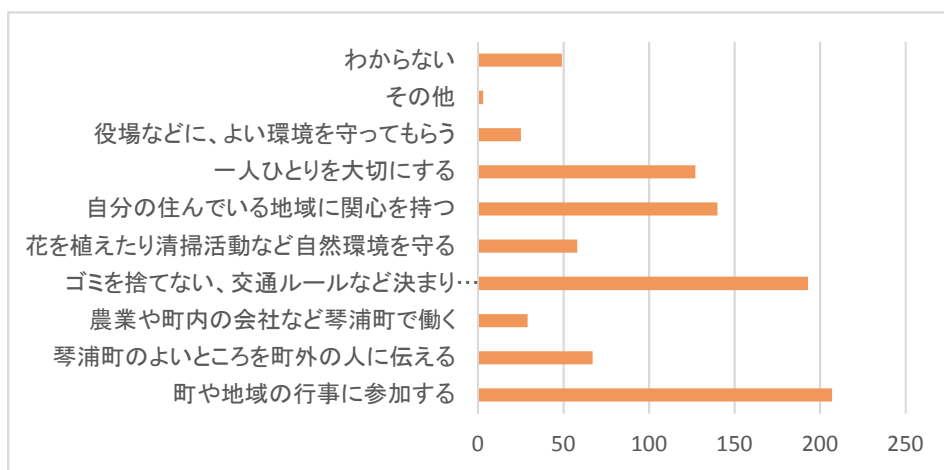
【問15】 琴浦町を良くしたり、元気にしたいと思いますか。

- およそ2/3が良くしたいと考えており、琴浦町への愛着がみられる。
- 「思わない」「どちらとも言えない」は関心や愛着の薄さではないかと考える。



【問16】 魅力的で住みたいと思えるまちとするために、今後あなた自身は何ができると思いますか。

- 中学生の立場でできることとしては、ルールを守ることや、地域の行事に参加するといった回答が多い。
- 次いで、自分の住む地域に関心をもつことが大切だという意識はうかがえる。



※その他
イオンをつくる、店を営
営する、鳥取県が好き
ではない

【東伯中1年生のみ】

【問17】 今年の「総合的な学習の時間」の中で、気持ちに変化したことがありますか。

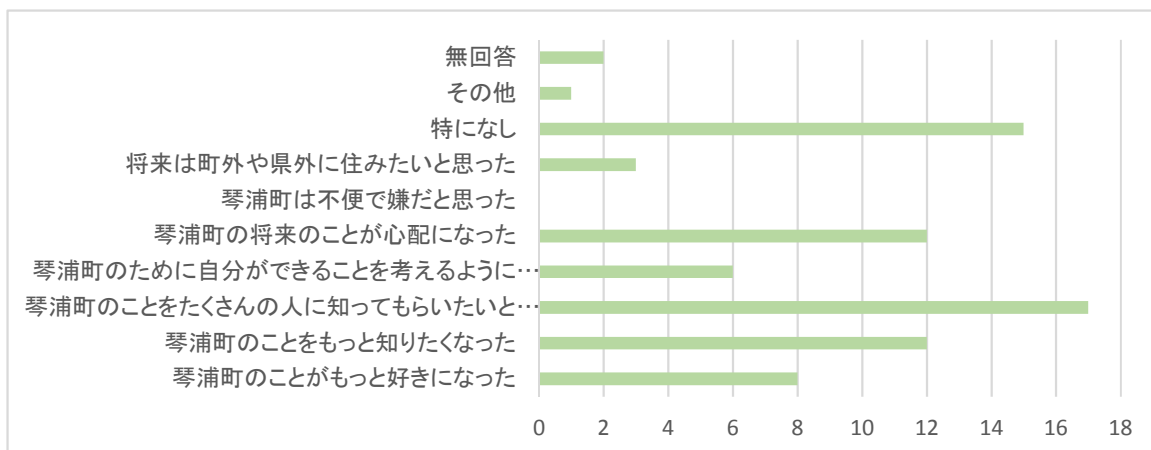
総合的な学習の時間

東伯中学校1年生は今年度、総合的な学習の時間「10年後の琴浦へ～」に次の2つの目的で取り組みました。

- ① 10年後の琴浦町の状況を知り、提案を考える。
- ② 課題について解決策を考え、まとめて発表する力を身につける。

その内容については、11月に開催された東伯中学校文化祭において発表し、また役場本庁舎でも掲示しました

- 少子高齢化が進む町の現状を知り、もっと多くの人に知ってもらったり、自分のできることを考えるようになったと答えた生徒が半数以上ある反面、逆に町の将来が心配になるなど否定的に捉えた生徒がおよそ2割あり、継続してより深く知ることが必要と思われる。男女による回答の差は見られない。
- 一方で、特になしと答えた生徒も同様に多く、関心の低さも伺える。



**【問18】 あなたがもし町長になったら、どのような町にしたいですか。
それを実現するためにはどうしたらいいと思いますか。(自由記載)**

人口や店、バスを増やす。豊かな自然は残しつつ、大きな店などを増やして働く場を作る。豊かな暮らしができるよう、税金を少し増やし町のために使う。安全で人が快適に暮らせる町。遊べる場所をたくさん作り、イオンなど買物がしやすい環境をつくる。みんなが楽しめる場所があり、観光客でにぎわう町。みんなの仲が良い町。一人ひとりを大切に活気がある町。色々な企業を呼んで色々なサービスをする。琴浦町をたくさんアピールする。琴浦町に暮らしたいけど別のところで働きたい人も居るので、県外への通勤を便利にする。人が優しく安心して暮らせる町。今のことを受け継ぐ。子どもが安心して暮らせる町。互いに助け合える町。レジャー施設などを作り、交通機関を便利にして町外からたくさんの方が来る町。今の人口を保ったまま、平和な町にする。高齢者が住みよい町。イベントを増やす。中高生の通学が危なくないよう街灯を増やす。若者が住みやすく、たくさん世代が住む町。人通りを多くして活気ある町。遊園地をつくる。一人ひとりの悩みを聞いてあげられる町。中山間地にコンビニやスーパーマーケットなど買物する場所をつくる。空き家を減らして活用する。季節ごとのイベントや祭りで楽しい町にしたい。あいさつが飛び交う町。生活するのに便利な町。若い人が集まるような店をつくる。これからは英語が重要になるので、学校教育でもっと英語を取り入れる。災害に強い町。なるべく町民の意見を尊重して、すこしでも実現できるようにする。空き家などをリフォームして、若い人が安く暮らせるようにする。たくさん花がある町。学校をなくす。釣りなど自然で遊ぶことができる町。ITなど将来有望な企業が来やすいように、一部税金などを免除して、その分頑張ってもらう。子どもの頃から色々な国の人に触れ合えるようにする。差別をなくす。子どもからお年寄りまで触れ合える町。歴史などの勉強会をする。バスの便を増やす。この町に残って欲しいという前に、きちんと将来のある町づくりをする。子どもたちが「大人になっても住みたい」と思える町に。アンケートを定期的にとり、不満をできるだけ減らす。誰でも使える屋外・屋内施設をつくる。インスタ映えするスポットをつくる(写真を撮ってネットにあげたくなるような)。琴浦町だけで使えるポイントカードみたいなものをつくる。今のまを継続させる。廃校となった小学校を全て県外から人が来る場所として活用する。

アンケート結果から

このアンケートは、将来の社会を担っていく琴浦町の中学生が、地元地域に対し、どのような思いを持っているかを知り、今後の地方創生の取り組みに生かそうと実施したものです。

その結果、多くの生徒が琴浦町を好きだと答え、暮らしに満足はしているものの、バスや買物などの不便さや、レジャーやイベント、芸術などの楽しみに関しては満足度が低い傾向にありました。

中学生という年代では、ほとんどの人が故郷以外での生活を知らない中で、進学や将来の職業などで都会に目が向くのは当たり前のことです。

これまでと違う場所での経験や発見、刺激も人生の中では大切であり、新たな生活の中から、故郷への思いが生まれてくればと考えています。

もちろん、地元が好きだと思うことと、地元に残るか離れるかの選択は個人のものでありますが、中学生までの若い時期に、いかに琴浦町の良さを知り、語れるか、そのことが大人になってからの懐かしさ、そして愛着や誇りに繋がってくると考えています。

町では、中学生までの年代に少しでも琴浦町に関心を持ち、大人になったときに、どこで暮らしていても故郷に愛着や誇りを感じ、関心を持ち続けられる人を育てるため、引き続き取り組んでいきたいと考えています。